2023 年 11 月

(一社)日本ガス石油機器工業会

悪質な点検･修理業者にご注意ください!!

最近、関東（特に西東京地域）において当工業会のチラシを利用して当工業会を装い、ガス・石油給湯機（以下、「給湯機」といいます。）の点検や修理などを口実に、ご自宅を訪問し、給湯機の交換を勧めたうえで、不当に高額な交換費用の提案や、ご自宅に居座るといった、いわゆる**「点検詐欺」**と思われるような多数の情報が寄せられています。
しかしながら、当工業会の職員が、給湯機の使用者のご自宅に点検や修理のために訪問することはありません。

また、当工業会の会員であるメーカーおよびメーカー協力会社（認定サービスショップ・点検委託会社）は、お客様との約束なく、ご自宅を突然訪問するといったことは行っておりません。

このような点検･修理業者には、くれぐれもご注意いただきますようお願い申し上げます。

もし、そのような連絡や訪問を受けた場合には、点検員・修理員の身分証明書をよく確認するようにしてください。

また、悪質な点検・修理業者は、故障した際に自社に連絡が来るよう、訪問時に給湯機に無断で自社のシールを貼ることがあるようです。給湯機が故障するなどして修理を依頼されるときは、見覚えのないシールに記載された業者に連絡するのではなく、購入した販売店かメーカーに連絡するようにしてください。また、提案された交換費用が高いと感じたら、他の業者にも相見積もりを依頼するなどして、よく検討するようにしてください。

＜具体的な事例＞

（事例１）「メーカーの委託でガス機器の点検に来ました」と突然訪問があり、交換が必要であると説明を受け、高額な交換費用を提案されたが、実際にはメーカーから委託を受けていない全く関係のない業者であった。

（事例２）利用している給湯機が故障したため、給湯機に貼られていたシールに記載された業者の連絡先に電話したところ、メーカーとは別の業者が来た。その業者は、確認・調査のため、基板を持ち帰り、後日、基板が壊れていて修理ができないため、新品を購入するしかないと説明し、高額の費用見積もりを提出してきた。高額のため断ったうえ、基板も返してもらい、近所の電器店に見てもらったら、『わざと壊した形跡がある』とのことであった。

同様の事例が複数寄せられています!!　ご自宅の給湯機は大丈夫ですか？